

平成 25 年度 第 1 1 回

日南市教育委員会

会議録

平成 26 年 1 月 14 日(火)、午後 2 時 30 分から
日南市役所・南別館 2 階会議室

1 会議の名称 平成 25 年度教育委員会 第 11 回会議（定例）

2 会議日時 平成 26 年 1 月 14 日（火）、
午後 2 時 30 分から午後 5 時 00 分まで

3 出欠確認

(1) 出席委員 迫元茂保 藤田義弘 八木真紀子
松野蓮香 黒木康英

(2) 事務局 教育次長 村角昌宏
学校教育課長 倉元保久
学校教育課教育専門対策監 津曲文男
学校教育課長補佐兼管理係長 中川貴登
文化生涯学習課長 岡本武憲
スポーツ推進課長 早田秀穂
学校教育課管理係主査 瀬田順司

4 場所 日南市役所・南別館 2 階会議室

5 傍聴者 1 名

6 開会

【迫元委員長】

「皆様こんにちは。昨年は、委員の皆様、事務局の皆様のおかげで日南市の教育委員会も特色ある教育委員会に向けた取組みを着実にこなすことが出来ました。

充実した 1 年だったと思っています。

傍聴の方も毎月の定例会議に来て頂いて、開かれた教育委員会の取組みも着実に進んでいると思います。

国の方では、教育委員会を巡るいろいろな動きがありますが、日南市の教育委員会と致しましては、本市の教育の充実の為に一歩ずつ確かな歩みを進めていけたらと思います。

それでは、平成 25 年度第 11 回教育委員会定例会を開会いたします。

7 出席者及び傍聴者確認

【迫元委員長】

「出席者及び傍聴者確認についてです。本日は、委員 5 名、全員出席です。（傍聴者 1 名）」

【村角教育次長】

「本日は、事務局全員出席です。」

8 活動報告

(1) 教育委員長活動報告【迫元委員長】

- ① 12 月 20 日、シーガイア・コンベンションセンターで行われた平成 25 年度福祉サービス苦情解決セミナーに出席しました。

日南市からは、第三者委員のメンバー 3 人と社会福祉協議会事務局長が出席いたしました。

内容は、講義がありました。

講義Ⅰは、「苦情解決事業の定着をめざして」という題で、県の福祉サービス運営適正化委員会苦情解決部会委員の増田良文弁護士が講義をされました。

苦情解決体制の必要性や県内の状況等について講義がなされました。

講義Ⅱは、「福祉サービスにおける質の向上をめざして」という題で、日本社会事業大学社会福祉学部教授高橋流里子氏が講義をされました。

苦情解決制度や社会福祉サービスにおける苦情についての説明や福祉サービスの質の向上のための事例紹介等の講義をされました。

- ② 12 月 25 日、まなびピアで行われた教育委員と教職員とのふれあいコミュニケーションに出席しました。

この会には他の教育委員の皆様にも出席いただいております。

今回の参加者は、管理職を除く主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、事務主幹等の先生方が参加されました。

参加人数は、小学校 24 名、中学校 15 名の計 39 名でした。

内容は、平成 26 年度の日南市教育基本方針を先生方に提示し、そのことに基づいて意見交換会を行いました。

質問、提案、要望等活発に意見交換することができました。

出された意見を今後の日南市の教育行政に生かしていけるよう教育委員会として

も十分検討したいと思いました。

- ③ 1月8日、日南市体育協会新春懇談会に出席しました。

38団体の競技団体のうち、25団体の参加で行われました。

各競技団体の皆さんが本年度の抱負についてそれぞれ発表されました。

各競技団体の方々のお話を聞きますと会員不足に悩みながらも生涯スポーツの推進に向けてがんばっていらっしゃる事が分かりました。

- ④ 1月12日、南郷ハートフルセンターで行われた成人式に出席しました。

他の教育委員の皆様にも出席いただいております。

会場内は、成人者、保護者、来賓等で満席になり、立っている方も多数いらっしゃいました。

また、松竹梅、金屏風で飾られ、成人者を心から祝福する雰囲気になっていました。

オープニングでは、日南太鼓衆「爽空」の皆さんの力強い太鼓の演奏がありました。

その後、スライドショーがあり、成人者の皆さんは、懐かしい顔に歓声を上げていました。

成人式も引き締まった素晴らしい式典だったと思います。

成人者の参加態度も大変素晴らしかったです。

成人者にとって良い思い出ができたものと思います。

以上、活動報告を終わります。

(2) 教育長活動報告【黒木教育長】

- ① 12月19日、学力向上視察研修に行ってきました。

研修場所は、埼玉県浦和市の花まる学習会です。

高濱先生と直接お会いして、来年度の日南市の教育講演会を高濱先生にお願いしたいと依頼をしてきました。

来年度は、夏休み期間中に高濱先生を講師に招いて、保護者と教職員向けの講演会を開きたいと思っています。

- ② 12月21日、川口敏治前議員の叙勲祝賀会に出席しました。

- ③ 12月22日、吾田地区青少年育成協議会駅伝大会に出席しました。

内容は、駅伝大会の出発の合図をしてきました。

この駅伝大会は、長く続いている行事です。

最近、出場チームも減少しているとおっしゃっていました。

- ④ 12月26日、「わかすぎ塾」の研修会に出席しました。

内容は、中学生の新生徒会の役員とテナントミックスサポートマネージャーの木藤さんが情報交換をしました。

木藤さんから、中学生もまちづくりに参加してみませんかと投げかけられました。

今後、中学生がまちづくりにどのような形で自分達のできる貢献をしていくかはそれぞれの学校が考えることになります。

⑤ 1月5日、消防出初め式に出席しました。

場所は、飢肥の河川敷で行われました。

放水の時間になると観客が増えて、橋の上から放水を見学されていました。

ヘリコプターによる空からの散水も行われました。

危機意識を高める観点から多くの人達が見学されたのは良かったと思います。

⑥ 1月9日、北郷の自治会長会に出席しました。

谷元自治会長の方から、5年目を迎える北郷小中一貫校の検証や今後のことを聞きたいと話がありました。

5年目を迎える北郷小中一貫校の総括の意味を込めて、自治会長に説明をしなければならぬと考えています。

⑦ 1月10日、南郷の自治会長会に出席しました。

実は、教職員時代に南郷町で仕事をすることがありませんでした。

南郷町の学校のことは、他の地域に比べたら分からないのが実情です。

本当はもっと早く情報の交換をしないといけませんでした。

今後は、もっと出かけて行っていろいろな人の話を聞かないといけないと思いました。

以上、活動報告を終わります。

9 前回の議事録承認

了承

10 協議について

協議1 平成26年度教育基本方針について

(委員長)	まず、平成26年度日南市教育基本方針について、協議します。 この件については、先月の12月25日に開催された、教職員とのふれあいコミュニケーションの時に説明をしました。 ふれあいコミュニケーションの感想やアンケートの結果もだされ
-------	--

	ていますので、これを含めて協議をしていきたいと思います。 最初に事務局の瀬田主査からアンケート結果の説明をしていただいて、その後に委員の皆様の感想をお聞きしたいと思います。 その後に、平成 26 年度日南市教育基本方針について、協議します。
(瀬田主査)	ふれあいコミュニケーション教職員と教育委員との意見交換会アンケート結果について説明。
(委員長)	多くのアンケートを大変分かりやすくまとめていただいていると思います。 このアンケート結果を含めて、委員の皆様の感想をよろしく願います。
(藤田委員)	藤田委員から、よろしくお願いします。 まず、アンケートの結果を見た感想ですが、このような形で教育委員会が出向いて、教職員との意見交換会を実施した事が先生方に好意的に受け止めていただいたと思います。 アンケート結果で考えてみると、今まで教育委員会と学校現場との接点が少なかったと思います。 意見交換会では、若い先生方の教育委員会に伝えたい思いを聞くことが出来大変参考になりました。 成功した行事だったと思います。
(教育長)	意見交換会終了後も若い教職員が私の方にいろいろな意見を聞かせてくれました。 いろいろな取組みをしたいという意見でした。 個人的な取組みではなく、校長会などに相談をしながら組織として全体に広めるような形で取り組んでほしいと話しました。 出席した教職員が自分達のやりたい事がもしかしたら出来るかもしれないと感じた意見交換会だったみたいです。 そういう意味でも、とても有意義な会でした。
(八木委員)	私も、現場のいろいろな声を直接聞くことができ大変参考になりました。 こういう機会を年 1 回は設けないといけないと思いました。 このような自由な意見を発言する機会があることで教育に対する思いを聞くことが出来たのは、教育委員会も教職員も大変良かったと思います。 意見交換会で若い教職員は、ベテランの教職員も出会されたので発言を控えた方もいらっしまったみたいです。 次回開催する時は、もっと広く意見が聞けたらと思いました。

(松野委員)	私も、八木委員がおっしゃったとおり年齢別に開催するのも必要なと思いました。 今回の意見交換会の形式だと先輩に気にしながら発言しないといけないと思いました。 年齢別に分けて開催すると学年的な悩みの違いや学校に対する取り組みの疑問点などを遠慮なく聞けるのではと思います。 あと、教育基本方針を実践するために校長先生に周知を徹底していただき、学校全体に行き届けばと思います。
(委員長)	私も、藤田委員がおっしゃったとおり、全体的に非常に良い意見交換会だったと思います。 この意見交換会をうけて、今後の教育行政や教育基本方針にいかすために何点か私の意見を言いたいと思います。 まず、教育長が振徳教育の更なる展開について説明されました。 そのことについても主旨の徹底をしていくために教育基本方針の中でも伝えていかないといけないと思います。 それは、「4つの学ぶ力」との結びつきの部分になります。 あと、「4つの学ぶ力」の学校における具体化について、学校現場の先生も不安だと思います。 意見交換会でもそのような意見がありました。 今後、丁寧な説明が必要になると思います。 それから、学校の全職員に浸透し、実践に移していくためにどうしたらいいかというのがありました。 今後、研修の実施や教育委員会でリーフレットを作成するなど周知の方法を考える必要があると思います。 それから、意見交換会のある先生の発言で、教育基本構想図の中の事業の柱の部分を取り上げて、この事業が入っていないなど、具体的に話されました。 事業の柱の立てかたがこれでよかったのか、検討しないといけないと思いました。 それから、家庭や地域に周知をお願いしたいという意見が何人かの先生からだされました。 これも考えていかなければならないと思いました。 全体的には、先生方の率直な意見を聞くことができて良かったです。 アンケート結果を含めた委員の皆様の感想については、以上で終わります。 今でたようなことを考えながら、このあと、平成 26 年度日南市教育

	基本方針について検討を行います。
	事前に委員の皆様には、平成 26 年度日南市教育基本方針（素案）を配布していますので、ご意見をよろしくお願いします。
	協議の進め方としては、最初に全体に関わる部分、次に学校教育（課）に関わる部分、文化生涯学習課に関わる部分、スポーツ推進課に関わる部分を協議したいと思います。
(津曲対策監)	まず、津曲対策監の方から説明をよろしくお願いします。
	平成 26 年度日南市教育基本方針（素案）の全体に関わる部分（教育基本方針・基本的な考え方・人権教育基本方針）について説明。
(委員長)	ただいま説明のありました全体に関わる部分について御意見はありませんか。
	（意見なし）
	意見がでませんので、全体に関わる部分については、了承ということでよろしくお願いします。
(津曲対策監)	次に学校教育（課）に関わる部分の説明をよろしくお願いします。
	平成 26 年度日南市教育基本方針（素案）の学校教育（課）に関わる部分について説明。
(委員長)	ただいま説明のありました学校教育（課）に関わる部分について検討していきたいと思います。
	まず、日南市学校教育基本構想図について、御意見ありませんか。
	私の方からいいでしょうか。
	日南市学校教育基本構想図の真中の学校教育課事業のなかに生徒指導充実のために、学力向上充実のために、教育課題解決のためという柱があります。
	この日南市学校教育基本構想図の柱と先ほど説明のあった具体的な教育施策との整合性がわかると思います。
	例えば、教育施策の（３）の「ふるさと学」の発展については、日南市学校教育基本構想図の柱の学力向上充実のために記載されていますが、教育施策の（８）の学校給食の充実と食育の推進のためについては、日南市学校教育基本構想図の柱に記載してありません。
	見えるものと見えないものがあるとわかりづらいので教育施策の（１）から（１１）まで日南市学校教育基本構想図の柱の中に記載すると思います。
	それとかならずしも、１つの柱の中に位置づけられない場合もあります。
	例えば、学校教育の充実であって、一方では、教育支援である場合

	があります。 その場合は、再掲という言葉を使ってもいいので両方に記載すればいいと思います。 そのような全体的な整理をしたら思います。
(津曲対策監)	具体的な事業名が日南市学校教育基本構想図に記載されているものがあり、ちょっとバランスが悪いので、その当りも考えて整合性をとるように検討します。
(委員長)	学校の職員が日南市学校教育基本構想図を見ただけで理解できるように周知徹底の意味も込めてよろしくお願いします。
(委員長)	他に御意見はありませんか。 私の方からよろしいでしょうか。 学校教育の充実の説明文の中で「振徳教育」をさらに発展させという文言があります。 さらに発展の意味がわかるようにしてもらいたいと思います。 教育長がよくおっしゃいます自己実現を図りながら生涯にわたって心豊かに逞しく生き抜くことができる人間の育成。つまり、学力向上などから人としての生き方に重点を置くことに変えることがさらに発展の意味になると思います。 このような文言を加えたほうが説明をしやすいと思います。 それと、これまでの方針のなかには、教育推進にあたってのシステムとして、小中一貫教育を進めていくと入っていました。 今回の教育基本方針には、どこにも入っていません。 これは、活性化推進委員会の答申を受けているものです。 現に、一貫校もあり、一貫教育も進めているので、一貫教育を進めていくという文言を加える必要があると思います。 それから、教育施策の（１）児童生徒の「豊かな学力」を育むためについてです。 普通は「確かな学力」だと思いますが、「豊かな学力」の定義付けについて、明らかにした方がよいのでは。
(教育長)	この部分については、教育委員長がおっしゃったとおり日南市学校教育基本構想図との整合性をとるために見直しますので、検討します。
(委員長)	それから、読書活動の普及推進のところで、「ブックピア日南」と記載してありますが、昨年、「読書のまち日南」に変更になったはずですが。
(津曲対策監)	削除をお願いします。 「読書のまち日南」に訂正します。

(委員長)	他に御意見ありませんか。
(教育長)	ふれあいコミュニケーションでの教職員と教育委員との意見交換会アンケート結果の中で教育基本方針について、教育委員会主導で具体的な方策を決定してほしいとあります。 このような手法に違和感があるために私は、新しいものを出しました。 教育委員会の主導で具体的な方策を決定してしまうと発展性がないと思います。 各学校で課題に応じた解決方法も異なります。 また、学校の先生方がじかに感じている、取り組まなければならないこともあると思います。 教育委員会主導ではなく、それを先生方が見つけて取り組むことが本来あるべき形だと思います。 このあたりを先生方に説明していきたいと思います。
(委員長)	今の件については、私も考えました。 事業を提示するのではなく、「4つの学ぶ力」を学校でどのように具体化するかの手順を説明しないといけないと思いました。 是非、そのあたりの説明をよろしくお願いします。 他に学校教育（課）に関わる部分について、御意見はありますか。 次に、文化生涯学習課に関わる部分について協議をします。 岡本課長説明をよろしくお願いします。
(岡本課長)	平成 26 年度日南市教育基本方針（素案）の文化生涯学習課に関わる部分について説明。
(委員長)	ただいま説明のありました文化生涯学習課関わる部分について検討していきたいと思います。 御意見はありますか。
(八木委員)	文化生涯学習課関係の（１）生涯学習の推進及び（２）社会教育の推進についてです。 一般の方が見て違いがわかりにくいと思います。
(岡本課長)	確かに一般の方が生涯学習の推進と社会教育の推進の違いはわかりにくいとは思いますが。 生涯学習については、市民ひとりひとりの学ぶ機会の場を提供しています。 社会教育については、文字どおり地域での社会教育活動を行っている団体を中心として学ぶ機会の場を提供しています。 違いがわかるように文言を検討します。

(八木委員) (岡本課長)	事前に調べた中には、学校、家庭、社会に分けたものがありました。 ただ、生涯学習はあくまで各個人なのでそのことを明確に記載すれば社会教育に触れなくてもわかるのではと思います。 生涯学習の文言を検討したいと思います。
(八木委員)	もうひとついいですか、先ほどの学校教育（課）に関わる部分の教育施策では、説明の後に事業名がかっこ書きで記載してありました。 説明のあった文化生涯学習課関わる部分については、その記載がありませんでした。 全体的に見ると学校教育（課）の形式が見やすいので同じように統一してもらえればと思います。
(岡本課長) (教育長)	全ての項目に事業が記載できない場合もありますが統一します。 素案の段階なので、事業名を記載していますが、学校教育（課）に関わる部分も事業名を削除しようと思っています。
(八木委員)	ただ、記載してあった方が見やすいと思います。 私も見ていて理解しやすかったです。
(教育長)	先ほど岡本課長が発言されたとおり全ての項目に事業が記載できない場合もありますが検討したいと思います。 それと別件でいいですか。 文化財関係のところに猪崎鼻は入らないのですか。
(岡本課長)	猪崎鼻は、全体的の中には含まれています。 飫肥城下町と油津、酒谷を別に記載しているのは、面として、教育委員会以外の他の事業や計画と係ってくるのであえて記載しています。
(委員長)	他にありませんか。 私の方からいいですか。 イの社会教育の充実の男女共同参画社会づくりについては、協働課に移ったわけではないのですね。
(岡本課長)	女性のつどいと日南市男女共同参画の講演会を一緒に行っている関係でこの文言を記載しています。 女性という文言で整理した方がいいのかもしれませんが、表現については、検討したいと思います。
(委員長)	この前のふれあいコミュニケーション教職員と教育委員との意見交換会で家庭の教育力の問題について意見がでました。 文化生涯学習課に関わる部分で、家庭教育の充実について記載されています。 例えば、家庭の教育力を高めるための事業の計画をされる予定があ

(岡本課長)	りますか。 家庭教育学級については、各学校のPTAで組織していただいています。 その組織に対して支援を行っているところです。 具体的に文化生涯学習課から新たなアプローチは今のところ行っていません。 相談を受けたなかで文化生涯学習課が持っている生涯学習関連の情報提供や新しい講師の派遣など行っています。
(委員長)	あと、学校支援地域本部事業についてですが、将来的には全学校で行う予定ですね。 例えば、コーディネーターを養成するための研修とかを考えていらっしゃいますか。
(岡本課長)	コーディネーターの養成については、専門的な知識などが必要になります。 現在のところ県が主催する研修に参加していただいています。 市独自で開催はしておりません。 これを含めて人材確保も必要になりますので努力したいと思います。
(委員長)	今後、検討していただきたいと思います。 他に御意見はありませんか。 次に、スポーツ推進課に関わる部分について協議をします。 早田課長説明をよろしくお願いします
(早田課長)	スポーツ推進課に関わる部分について説明。
(委員長)	ただいま説明のありましたスポーツ推進課関わる部分について検討していきたいと思います。 御意見はありませんか。 確認ですが、学校施設の開放については、4年前くらい学校から教育委員会に移ったと思いますが、今は、学校教育課で担当されているのですね。 他にありませんか。 (意見なし) 意見ができませんので、スポーツ推進課関わる部分については、了承ということでよろしくお願いします。
(委員長)	全体通しては、何かありませんか。
(八木委員)	パブリックコメントのやり方ですが、是非、学校の先生方や図書館関係の方、スポーツ関係の方に周知をよろしくお願いします。

(委員長)	今後、本日の協議された内容を検討していただき、訂正後、パブリックコメントで市民への公表になります。 パブリックコメントの期間も考慮して、今後の計画を進めてください。 進行管理をよろしくお願いします。
-------	--

協議 2 日南市教育委員会表彰規則に基づく選定について

(中川補佐) (教育委員)	日南市教育委員会表彰規則に基づく候補者について説明。 審議し、受賞者を決定する。
------------------	--

研修 スポーツ推進の現状について 【早田課長】

スポーツ推進の現状について説明。

1 1 その他

- (1) 2月行事予定について
別紙参照

- (2) 第12回 教育委員会会議（定例）

- ① 日時 平成26年2月12日(火)、午後3時から
- ② 場所 南郷ハートフルセンター 学習室

1 2 閉会

会議録を調整し署名する。

平成 年 月 日

教育委員長

教育委員長職務代理者

教育委員

教育委員

教育長
